



つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信

つくば

2022 8月号 No.112

大穂圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

学校の委員会活動の一環として 「福祉体験教室」を開催!



秀峰筑波義務教育学校
福祉委員会



福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして、つくば市社会福祉協議会（ボランティアセンター）が開催する「福祉体験教室」。これまで小中学校や高校の一部の学年を対象に開催することが多かった「福祉体験教室」ですが、最近は学校の委員会や部活動などを対象とした開催を積極的に推進しています。

今回の対象は、秀峰筑波義務教育学校の福祉委員会。「身体の不自由な人のことについて考えよう！」をテーマに5年生から9年生までの38人が参加しました。つくば市にはどのような障害の人が多くいるかなど、まずは障害のある人の状況を理解してもらう話から始まり、最後は片足が不自由になった場合の疑似体験へ。暑さの厳しい時間帯での実施でしたが、集中力を切らすことなく、参加した子どもたち全員が真剣に体験に取り組ん

でいました。

体験などの様々な機会を通して、普段の暮らしの課題に自ら気づき、自ら考え、解決に向けて実行する力を育むのが福祉教育です。学校などが取り組む福祉教育に活用していただくため、つくば市社会福祉協議会では「福祉体験・ボランティア活動メニューリスト」を作成しています。今回のような委員会に限らず、部活動や課外活動、PTAの企画などにも活用できるものとなっていますので、様々な機会にぜひご活用ください。

(詳細は3ページ)

つくば市にはどのような障害の方が多くいるのかな!?

- ① 体の不自由な人
- ② 内部障害がある人
- ③ 聴覚・平衡機能に障害がある人
- ④ 視覚に障害がある人
- ⑤ 音声・言語・としゃく機能に障害がある人

▲障害のある人の状況について (資料抜粋)



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和4年4月16日～令和4年6月30日 (順不同・敬称略)

笑わ会	38,349円
-----	---------

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付 検索

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500

募集 「なるほど! 成年後見制度入門講座」受講生

認知症やひとり暮らしの高齢者、障害のある方などがその人らしく生活する権利を守る「成年後見制度」。将来の備えとして、法律面や生活面で支援する身近な仕組みを学びませんか。

- 【日 時】 ①10月12日(水) 10:00～12:00
②10月17日(月) 14:00～16:00
③10月19日(水) 14:00～16:00
④10月20日(木) 14:00～16:00
⑤10月21日(金) 10:00～12:00

- 【場 所】 ①市民研修センター(北条1477-1)
②市役所 防災会議室(研究学園1-1-1)
③荃崎交流センター 研修室(小荃318)
④市民ホールやたべ 小会議室(谷田部4711)
⑤老人福祉センターとよさと(遠東639)

- 【対 象】 市内在住・在勤で成年後見制度に関心のある方
【定 員】 各回10名
【受講料】 無料
【申込方法】 電話申込または参加申込書をFAX、メール、または直接持参
※参加申込書はつくば市社協ホームページに掲載
【申込期限】 10月7日(金)
【申込み・問合せ】

つくば成年後見センター
TEL 029-879-5511
FAX 029-879-5501
MAIL tsukuba.koken@gmail.com



お知らせ 「歳末地域たすけあい募金助成」の申請受付が9月から始まります

歳末たすけあい運動の一環として実施する「歳末地域たすけあい募金助成」。下記助成事業の申請受付が9月から始まります。

対 象	内 容	申請受付
福祉関係団体等	年末年始の時期に実施する地域の助けあい活動への助成	9/1(木)～
支援を必要とする世帯	歳末見舞金の配分	10/3(月)～

詳細は、**広報つくば9月号**をご覧ください。つくば市社協ホームページ(8月下旬掲載予定)をご覧ください。

【問合せ】地域福祉推進室 TEL 029-879-5500

募集 「音訳奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月1日～令和5年2月16日の第1・3木曜日10:00～12:00(全10回)

【場 所】 つくば市役所 会議室(研究学園1-1-1)

【対 象】 市内在住の方

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 「パソコン要約筆記奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月8日～11月24日の木曜日 9:30～12:30(現場実習1回を含む全11回)

【場 所】 ボランティアセンター 会議室(筑穂1-10-4)

【対 象】 下記要件すべてを満たす方

- ・市内在住の方
 - ・パソコンの文字入力に慣れている方
 - ・ノートパソコン(Windows)を持参できる方
- ※持参できない方は応相談

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料(テキスト代3,600円負担あり)

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 令和4年10月1日付け正規職員(若干名)

現在、令和4年10月1日付けで採用を予定する正規職員(若干名)を募集しています。

詳細は、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500



募集 相談援助業務等を行う臨時職員(1名)

【雇用期間】 令和4年9月1日から令和5年3月31日まで
※勤務開始日は相談に応じます

【勤務場所】 つくば市社会福祉協議会 本部(筑穂1-10-4)

【業務内容】 成年後見に関する相談援助業務及び成年後見人等の活動補助

【勤務日】 週5日(月～金) 8:30～17:15

【給料・手当】 時給999円～1,110円(所有資格により異なる)各種手当(本会規程に基づき支給)あり

【応募要件】 普通自動車運転免許、パソコン操作ができる方

【申込方法】 市販の履歴書に必要事項を記入し、顔写真(6か月以内撮影)を貼付の上、資格証明書の写し(社会福祉士等所有の場合)と併せて下記申込先へ持参または郵送

【申込み・問合せ】つくば成年後見センター

〒300-3257 つくば市筑穂1-10-4
TEL 029-879-5511 FAX 029-879-5501



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア(けやきの会)」、点訳版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

そもそも「音訳」って何だろう？

何らかの障害によって視覚からの情報を得ることが困難な方々のために、文字などを「音声」に換えて提供する活動です。感情を込めて読む「朗読」とは異なり、感情移入を避け、聞き取りやすい音声で、文字や図形などの情報を正確に音声化して伝えることが大切です。

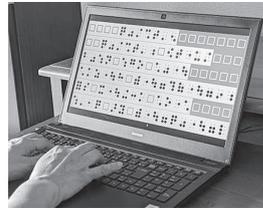


▲パソコンを使用した録音データの編集作業

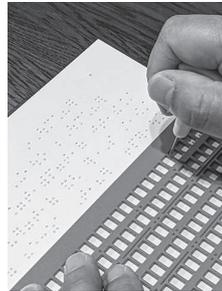
この他に・・・「点訳」っていうのもあるんです！

点訳とは、ことばや印刷された漢字仮名まじり文字（墨字）などを、目の不自由な方が触って読む文字（点字）にすることです。点字は表音文字で、日本の漢字のように表意文字ではないため、誤読されることなく正しい情報が伝わるよう点訳には様々なルールがあります。

「点訳奉仕員養成講座」は広報つくば9月号に掲載予定となります。



▲パソコンを使った点訳



▲点字器を使った点訳

この「要約筆記」っていうのは？

要約筆記とは、耳の不自由な方への情報保障手段の1つとして、音声情報をその場ですぐに読んでわかってもらえるようにするために、話し言葉を書き言葉にして通訳することです。パソコン要約筆記とは、パソコンを使ってキーボードから入力した文字により通訳することです。



▲実際のパソコン要約筆記の様子

こんな時は「つくば市社会福祉協議会」にご相談ください！

- ♥ 親の介護に備えて、お友達同士で「介護保険のこと」や「車いすの使い方」が知りたいなあ・・・。
- ♥ 福祉の仕事を目指している仲間で、勉強のために「高齢者疑似体験」をしてみたい！
- ♥ サッカークラブの子どもたちに「防災のこと」について楽しみながら考える機会をつくりたい！
- ♥ 学校みんなに協力を呼び掛ける前に、ボランティア委員会で「赤い羽根共同募金」のことについて知っておきたい！
- ♥ 地域のお年寄り子ども達が「スポーツや昔遊びで交流」できたらいいなあ・・・。



福祉体験・ボランティア活動
メニューリスト

社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

つくば市社会福祉協議会では、福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして「福祉体験教室」を開催しています。この教室は、おおむね10名以上の人が集まる場所（学校や地域など）からの依頼に応じ、希望するメニューを依頼場所に出向いて実施しています。

授業や委員会、部活動、課外活動、親子学習会、地域の交流会、勉強会など様々な機会にご活用ください。



◀メニューリストはホームページでご覧いただけます！

【問合せ】

ボランティアセンター
TEL 029-879-5898
FAX 029-879-5501
MAIL tvcc@tsukuba-swc.or.jp

ささえあい・つくば



大穂圏域活動テーマ ▶ みんなでいきいき 支えあう 輝けるまち 大穂

大穂圏域だより

今回のトピック!

大穂圏域で新たに始まった取り組みを紹介します

「大曾根みんなの食堂」が始まりました!

地域での新たな取り組みとして、4月から大穂交流センター調理室にて、「大曾根みんなの食堂」が始まりました。毎月第3土曜日のお昼に開かれており、食を通じた健康づくりを目指しつつ、地域の交流の場として地域の誰でも利用できる食堂となっています。



▲会場の入り口には大きなのぼり旗



▲活動の様子

食堂を利用された方々からは「子どもにも食べやすくて良かった」「にんじんが甘くておいしかった」等、好評をいただいています。季節の食材を使用し、栄養バランスを考えたメニューを提供しています。

食材には限りがあるため、ご利用は事前予約制となっています。また、チラシはつくば市社協または大穂交流センターに設置していますので、ご確認ください。

みんなで楽しくおいしく食育!
大曾根みんなの食堂
★誰でも利用できる地域の食堂です★
4月から
新たにOPEN♪
開催日時 毎月第3土曜日
12:00~14:00
会場 大穂交流センター調理室
(住所:つくば市筑穂1-10-4)
お食事代 こども100円 (高校生まで)
おとな300円
定員 30名まで
※事前予約制ですので、下記連絡先へお電話ください。
大曾根みんなの食堂
代表: 龍崎 彰子

令和4年大曾根みんなの食堂メニュー表 (4月~9月)

開催日	メニュー
4月16日	とうもろこしご飯 豆腐ハンバーグ コンソメ仕立ての湯きたまご フルーツかん
5月21日	たけのこご飯 春巻き フルーツ杏仁
6月18日	ご飯 とうりのから揚げ じゃがいものガレット マッシュルーム入りヨーグルト
7月16日	冷やし中華 白玉だんご
8月20日	野菜カレー 生野菜サラダ
9月17日	三色ご飯 魚のムニエル スープ

※メニューは予定ですので、変更となる場合があります
※アレルギー対応食ではありませんので、事前に確認をおねがいします
みなさんの参加をお待ちしています♪
★10月以降のメニュー表は9月に配布予定です

いつでもご相談ください!

「大曾根みんなの食堂」は、地域の方の「やりたい・やってみたい」という声や思いがきっかけとなって動き始めました。大穂圏域生活支援コーディネーターとしても、どんな食堂にするか何度も話し合いを重ね、立ち上げまでの事務手続きなどの支援をしました。

地域で何かを始めてみたいけど、どう進めたらいいかわからない、という方がいらっやいましたらご連絡ください。皆さまの思いを形にすべく、支援や協力をさせていただきますので、よろしくおねがいいたします。

コーディネーターのつぶやき

早いもので今年も半分が過ぎました。今年の目標は「痩せる」・・・未だ達成できていません。そして暑い、暑すぎます。夏はお祭りや花火など楽しいこともたくさんありますが、熱中症や夏太りなど危険もたくさんあります。暑さに負けず、甘いものにも負けないよう気を付けてお過ごしください。



<4ページ担当者>

大穂圏域担当生活支援コーディネーター 小倉

〒300-3257 つくば市筑穂1 丁目10 番地4
TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501
Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信

つくば

2022 8月号 No.112

豊里圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

学校の委員会活動の一環として「福祉体験教室」を開催!



秀峰筑波義務教育学校 福祉委員会



福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして、つくば市社会福祉協議会（ボランティアセンター）が開催する「福祉体験教室」。これまで小中学校や高校の一部の学年を対象に開催することが多かった「福祉体験教室」ですが、最近は学校の委員会や部活動などを対象とした開催を積極的に推進しています。

今回の対象は、秀峰筑波義務教育学校の福祉委員会。「身体の不自由な人のことについて考えよう!」をテーマに5年生から9年生までの38人が参加しました。つくば市にはどのような障害の人が多くいるかなど、まずは障害のある人の状況を理解してもらう話から始まり、最後は片足が不自由になった場合の疑似体験へ。暑さの厳しい時間帯での実施でしたが、集中力を切らすことなく、参加した子どもたち全員が真剣に体験に取り組ん

でいました。

体験などの様々な機会を通して、普段の暮らしの課題に自ら気づき、自ら考え、解決に向けて実行する力を育むのが福祉教育です。学校などが取り組む福祉教育に活用していただくため、つくば市社会福祉協議会では「福祉体験・ボランティア活動メニューリスト」を作成しています。今回のような委員会に限らず、部活動や課外活動、PTAの企画などにも活用できるものとなっていますので、様々な機会にぜひご利用ください。

(詳細は3ページ)

つくば市にはどのような障害の方が多くいるのかな!?

- ① 体の不自由な人
- ② 内部障害がある人
- ③ 聴覚・平衡機能に障害がある人
- ④ 視覚に障害がある人
- ⑤ 音声・言語・としゃく機能に障害がある人

▲障害のある人の状況について (資料抜粋)



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和4年4月16日～令和4年6月30日 (順不同・敬称略)

笑わ会	38,349円
-----	---------

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500

募集 「なるほど! 成年後見制度入門講座」受講生

認知症やひとり暮らしの高齢者、障害のある方などがその人らしく生活する権利を守る「成年後見制度」。将来の備えとして、法律面や生活面で支援する身近な仕組みを学びませんか。

- 【日 時】 ①10月12日(水) 10:00～12:00
②10月17日(月) 14:00～16:00
③10月19日(水) 14:00～16:00
④10月20日(木) 14:00～16:00
⑤10月21日(金) 10:00～12:00

- 【場 所】 ①市民研修センター(北条1477-1)
②市役所 防災会議室(研究学園1-1-1)
③荃崎交流センター 研修室(小荃318)
④市民ホールやたべ 小会議室(谷田部4711)
⑤老人福祉センターとよさと(遠東639)

【対 象】 市内在住・在勤で成年後見制度に関心のある方

【定 員】 各回10名

【受講料】 無料

【申込方法】 電話申込または参加申込書をFAX、メール、または直接持参
※参加申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込期限】 10月7日(金)

【申込み・問合せ】

つくば成年後見センター

TEL 029-879-5511

FAX 029-879-5501

MAIL tsukuba.koken@gmail.com



お知らせ 「歳末地域たすけあい募金助成」の申請受付が9月から始まります

歳末たすけあい運動の一環として実施する「歳末地域たすけあい募金助成」。下記助成事業の申請受付が9月から始まります。

対 象	内 容	申請受付
福祉関係団体等	年末年始の時期に実施する地域の助けあい活動への助成	9/1(木)～
支援を必要とする世帯	歳末見舞金の配分	10/3(月)～

詳細は、**広報つくば9月号**をご覧ください。つくば市社協ホームページ(8月下旬掲載予定)をご覧ください。

【問合せ】地域福祉推進室 TEL 029-879-5500

募集 「音訳奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月1日～令和5年2月16日の第1・3木曜日10:00～12:00(全10回)

【場 所】 つくば市役所 会議室(研究学園1-1-1)

【対 象】 市内在住の方

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 「パソコン要約筆記奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月8日～11月24日の木曜日 9:30～12:30(現場実習1回を含む全11回)

【場 所】 ボランティアセンター 会議室(筑穂1-10-4)

【対 象】 下記要件すべてを満たす方

- ・市内在住の方
 - ・パソコンの文字入力に慣れている方
 - ・ノートパソコン(Windows)を持参できる方
- ※持参できない方は応相談

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料(テキスト代3,600円負担あり)

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 令和4年10月1日付け正規職員(若干名)

現在、令和4年10月1日付けで採用を予定する正規職員(若干名)を募集しています。

詳細は、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500



募集 相談援助業務等を行う臨時職員(1名)

【雇用期間】 令和4年9月1日から令和5年3月31日まで

※勤務開始日は相談に応じます

【勤務場所】 つくば市社会福祉協議会 本部(筑穂1-10-4)

【業務内容】 成年後見に関する相談援助業務及び成年後見人等の活動補助

【勤務日】 週5日(月～金) 8:30～17:15

【給料・手当】 時給999円～1,110円(所有資格により異なる)各種手当(本会規程に基づき支給)あり

【応募要件】 普通自動車運転免許、パソコン操作ができる方

【申込方法】 市販の履歴書に必要事項を記入し、顔写真(6か月以内撮影)を貼付の上、資格証明書の写し(社会福祉士等所有の場合)と併せて下記申込先へ持参または郵送

【申込み・問合せ】つくば成年後見センター

〒300-3257 つくば市筑穂1-10-4

TEL 029-879-5511 FAX 029-879-5501



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア(けやきの会)」、点訳版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

そもそも「音訳」って何だろう？

何らかの障害によって視覚からの情報を得ることが困難な方々のために、文字などを「音声」に換えて提供する活動です。感情を込めて読む「朗読」とは異なり、感情移入を避け、聞き取りやすい音声で、文字や図形などの情報を正確に音声化して伝えることが大切です。

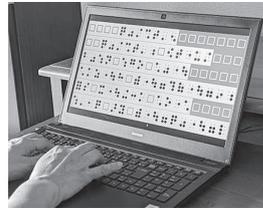


▲パソコンを使用した録音データの編集作業

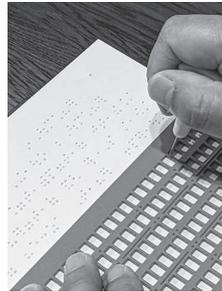
この他に・・・「点訳」っていうのもあるんです！

点訳とは、ことばや印刷された漢字仮名まじり文字（墨字）などを、目の不自由な方が触って読む文字（点字）にすることです。点字は表音文字で、日本の漢字のように表意文字ではないため、誤読されることなく正しい情報が伝わるよう点訳には様々なルールがあります。

「点訳奉仕員養成講座」は広報つくば9月号に掲載予定となります。



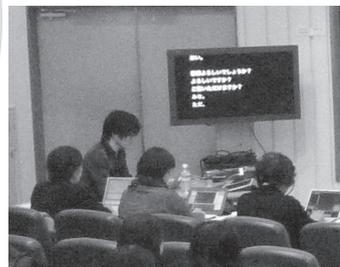
▲パソコンを使った点訳



▲点字器を使った点訳

この「要約筆記」っていうのは？

要約筆記とは、耳の不自由な方への情報保障手段の1つとして、音声情報をその場ですぐに読んでわかってもらえるようにするために、話し言葉を書き言葉にして通訳することです。パソコン要約筆記とは、パソコンを使ってキーボードから入力した文字により通訳することです。



▲実際のパソコン要約筆記の様子

こんな時は「つくば市社会福祉協議会」にご相談ください！

- ♥ 親の介護に備えて、お友達同士で「介護保険のこと」や「車いすの使い方」が知りたいなあ・・・。
- ♥ 福祉の仕事を目指している仲間で、勉強のために「高齢者疑似体験」をしてみたい！
- ♥ サッカークラブの子どもたちに「防災のこと」について楽しみながら考える機会をつくりたい！
- ♥ 学校みんなに協力を呼び掛ける前に、ボランティア委員会で「赤い羽根共同募金」のことについて知っておきたい！
- ♥ 地域のお年寄り子ども達が「スポーツや昔遊びで交流」できたらいいなあ・・・。



福祉体験・ボランティア活動
メニューリスト

社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

つくば市社会福祉協議会では、福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして「福祉体験教室」を開催しています。この教室は、おおむね10名以上の人が集まる場所（学校や地域など）からの依頼に応じ、希望するメニューを依頼場所に出向いて実施しています。

授業や委員会、部活動、課外活動、親子学習会、地域の交流会、勉強会など様々な機会にご活用ください。

◀メニューリストはホームページでご覧いただけます！



【問合せ】

ボランティアセンター
TEL 029-879-5898
FAX 029-879-5501
MAIL tvcc@tsukuba-swc.or.jp

ささえあい・つくば



豊里圏域活動テーマ

目配り 気配り 支えあい 心豊かに なごむ里

豊里圏域だより

みんなで楽しい交流を!

まだまだコロナ禍でもあり気になるところではありますが、何もしないで家にいるよりも外に出て仲間と一緒に楽しむことをお勧めします。

そこには、生きがいと健康づくりにつながる取り組みをしているシルバークラブがあります。高齢者の生きがい活動を充実させるために区会ごとにある単位シルバークラブ活動の他に、豊里地区シルバークラブ連合会があります。

連合会では様々な事業をしていますが、そのひとつとしてスポーツ交流会があります。今回は「輪投げ大会」を開催しました。心待ちにしていたようで、当日は早朝から会場に現れた方もいっしょに、申し込みされた方全員が参加されました。誰でも簡単にできる輪投げですが、奥が深いスポーツでもあります。得点するのにも苦労されている方が多く見受けられ、皆で声を掛け合い、笑いを交えながら楽しい時間を過ごされていました。

連合会として、これからも会員の皆さんが、生き生きと暮らしていける社会づくりに努めていきたいと思っています。会員は、随時募集中です。



▲高得点を狙う気持ちよとどけ〜!

コーディネーターのちょっとおじゃましま〜す [地域訪問コーナー]

ふれあいサロン「森のおうち」

ゆかりの森にある老人福祉センターとよさとで、ふれあいサロン「森のおうち」が毎月2回開催されています。新型コロナウイルスが蔓延し始めてからは、なかなか集まることが出来ない日々が続きましたが、6月に入ってようやく集まることができました。参加されている方々からは、久しぶりに会えた喜びを感じている様子がうかがえました。

訪問した日は、針も糸も使わないで簡単に作れる「はっぴ折り手ぬぐい」を作り上げていました。手ぬぐいひとつあれば誰でも簡単に作ることができるとあって皆さん真剣に楽しく時間を過ごされていました。

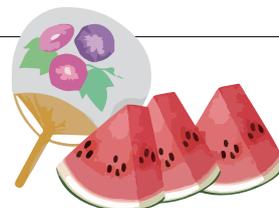
コロナ禍ではありますが「森のおうち」では、これからも創意工夫をしながら、みんなで楽しめる活動をしていきたいとのことです。



▲できあがった作品を飾るのも良いものですね

コーディネーターのつぶやき

今年の夏はとにかく暑い日が続いていますね。節電とは言いながらも、エアコンや扇風機を上手に使いながら生活することが大事ですよ。水分補給も忘れずに! これからも豊里圏域の皆さんと顔が見える関係づくりをしていきますので、どうぞよろしくお願いします。



<4ページ担当者>

豊里圏域担当生活支援コーディネーター 倉持

〒300-2633 つくば市遠東639 (老人福祉センターとよさと内)

TEL:029-847-0231 / FAX:029-847-0233

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信

つくば

2022 8月号 No.112

谷田部東圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

学校の委員会活動の一環として 「福祉体験教室」を開催!



秀峰筑波義務教育学校
福祉委員会



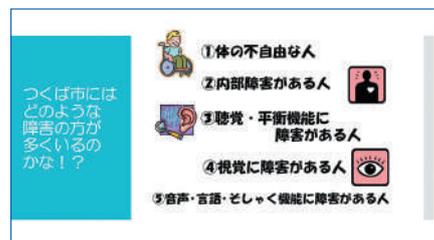
福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして、つくば市社会福祉協議会（ボランティアセンター）が開催する「福祉体験教室」。これまで小中学校や高校の一部の学年を対象に開催することが多かった「福祉体験教室」ですが、最近は学校の委員会や部活動などを対象とした開催を積極的に推進しています。

今回の対象は、秀峰筑波義務教育学校の福祉委員会。「身体の不自由な人のことについて考えよう！」をテーマに5年生から9年生までの38人が参加しました。つくば市にはどのような障害の人が多くいるかなど、まずは障害のある人の状況を理解してもらう話から始まり、最後は片足が不自由になった場合の疑似体験へ。暑さの厳しい時間帯での実施でしたが、集中力を切らすことなく、参加した子どもたち全員が真剣に体験に取り組ん

でいました。

体験などの様々な機会を通して、普段の暮らしの課題に自ら気づき、自ら考え、解決に向けて実行する力を育むのが福祉教育です。学校などが取り組む福祉教育に活用していただくため、つくば市社会福祉協議会では「福祉体験・ボランティア活動メニューリスト」を作成しています。今回のような委員会に限らず、部活動や課外活動、PTAの企画などにも活用できるものとなっていますので、様々な機会にぜひご活用ください。

(詳細は3ページ)



▲障害のある人の状況について（資料抜粋）



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和4年4月16日～令和4年6月30日 (順不同・敬称略)

笑わ会	38,349円
-----	---------

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付 検索

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500

募集 「なるほど! 成年後見制度入門講座」受講生

認知症やひとり暮らしの高齢者、障害のある方などがその人らしく生活する権利を守る「成年後見制度」。将来の備えとして、法律面や生活面で支援する身近な仕組みを学びませんか。

- 【日 時】 ①10月12日(水) 10:00～12:00
②10月17日(月) 14:00～16:00
③10月19日(水) 14:00～16:00
④10月20日(木) 14:00～16:00
⑤10月21日(金) 10:00～12:00

- 【場 所】 ①市民研修センター(北条1477-1)
②市役所 防災会議室(研究学園1-1-1)
③荃崎交流センター 研修室(小荃318)
④市民ホールやたべ 小会議室(谷田部4711)
⑤老人福祉センターとよさと(遠東639)

- 【対 象】 市内在住・在勤で成年後見制度に関心のある方
【定 員】 各回10名
【受講料】 無料
【申込方法】 電話申込または参加申込書をFAX、メール、または直接持参
※参加申込書はつくば市社協ホームページに掲載
【申込期限】 10月7日(金)
【申込み・問合せ】

つくば成年後見センター
TEL 029-879-5511
FAX 029-879-5501
MAIL tsukuba.koken@gmail.com



お知らせ 「歳末地域たすけあい募金助成」の申請受付が9月から始まります

歳末たすけあい運動の一環として実施する「歳末地域たすけあい募金助成」。下記助成事業の申請受付が9月から始まります。

対 象	内 容	申請受付
福祉関係団体等	年末年始の時期に実施する地域の助けあい活動への助成	9/1(木)～
支援を必要とする世帯	歳末見舞金の配分	10/3(月)～

詳細は、**広報つくば9月号**をご覧ください。つくば市社協ホームページ(8月下旬掲載予定)をご覧ください。

【問合せ】地域福祉推進室 TEL 029-879-5500

募集 「音訳奉仕員養成講座」受講生

- 【日 時】 令和4年9月1日～令和5年2月16日の第1・3木曜日10:00～12:00(全10回)
【場 所】 つくば市役所 会議室(研究学園1-1-1)
【対 象】 市内在住の方
【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)
【受講料】 無料
【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参
※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載
【申込み・問合せ】 ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 「パソコン要約筆記奉仕員養成講座」受講生

- 【日 時】 令和4年9月8日～11月24日の木曜日 9:30～12:30(現場実習1回を含む全11回)
【場 所】 ボランティアセンター 会議室(筑穂1-10-4)
【対 象】 下記要件すべてを満たす方
・市内在住の方
・パソコンの文字入力に慣れている方
・ノートパソコン(Windows)を持参できる方
※持参できない方は応相談
【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)
【受講料】 無料(テキスト代3,600円負担あり)
【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参
※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載
【申込み・問合せ】 ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 令和4年10月1日付け正規職員(若干名)

- 現在、令和4年10月1日付けで採用を予定する正規職員(若干名)を募集しています。
詳細は、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。
【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500



募集 相談援助業務等を行う臨時職員(1名)

- 【雇用期間】 令和4年9月1日から令和5年3月31日まで
※勤務開始日は相談に応じます
【勤務場所】 つくば市社会福祉協議会 本部(筑穂1-10-4)
【業務内容】 成年後見に関する相談援助業務及び成年後見人等の活動補助
【勤 務 日】 週5日(月～金) 8:30～17:15
【給料・手当】 時給999円～1,110円(所有資格により異なる)各種手当(本会規程に基づき支給)あり
【応募要件】 普通自動車運転免許、パソコン操作ができる方
【申込方法】 市販の履歴書に必要事項を記入し、顔写真(6か月以内撮影)を貼付の上、資格証明書の写し(社会福祉士等所有の場合)と併せて下記申込先へ持参または郵送
【申込み・問合せ】 つくば成年後見センター 〒300-3257 つくば市筑穂1-10-4 TEL 029-879-5511 FAX 029-879-5501



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア(けやきの会)」、点訳版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

そもそも 「音訳」って何だろう？

何らかの障害によって視覚からの情報を得ることが困難な方々のために、文字などを「音声」に換えて提供する活動です。感情を込めて読む「朗読」とは異なり、感情移入を避け、聞き取りやすい音声で、文字や図形などの情報を正確に音声化して伝えることが大切です。

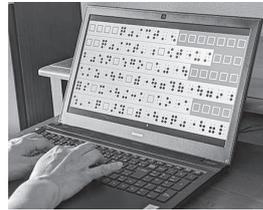


▲パソコンを使用した録音データの編集作業

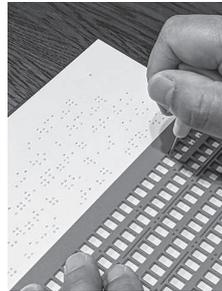
この他に・・・ 「点訳」っていうのもあるんです！

点訳とは、ことばや印刷された漢字仮名まじり文字（墨字）などを、目の不自由な方が触って読む文字（点字）にすることです。点字は表音文字で、日本の漢字のように表意文字ではないため、誤読されることなく正しい情報が伝わるよう点訳には様々なルールがあります。

「点訳奉仕員養成講座」は広報つくば9月号に掲載予定となります。



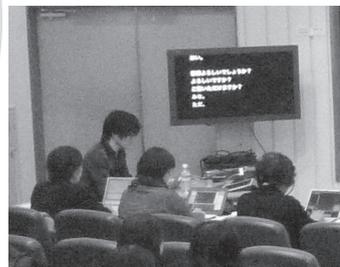
▲パソコンを使った点訳



▲点字器を使った点訳

この「要約筆記」って いうのは？

要約筆記とは、耳の不自由な方への情報保障手段の1つとして、音声情報をその場ですぐに読んでわかってもらえるようにするために、話し言葉を書き言葉にして通訳することです。パソコン要約筆記とは、パソコンを使ってキーボードから入力した文字により通訳することです。



▲実際のパソコン要約筆記の様子

こんな時は「つくば市社会福祉協議会」にご相談ください！

- ♥ 親の介護に備えて、お友達同士で「介護保険のこと」や「車いすの使い方」が知りたいなあ・・・。
- ♥ 福祉の仕事を目指している仲間で、勉強のために「高齢者疑似体験」をしてみたい！
- ♥ サッカークラブの子どもたちに「防災のこと」について楽しみながら考える機会をつくりたい！
- ♥ 学校みんなに協力を呼び掛ける前に、ボランティア委員会で「赤い羽根共同募金」のことについて知っておきたい！
- ♥ 地域のお年寄り子ども達が「スポーツや昔遊びで交流」できたらいいなあ・・・。



福祉体験・ボランティア活動
メニューリスト



社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

つくば市社会福祉協議会では、福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして「福祉体験教室」を開催しています。この教室は、おおむね10名以上の人が集まる場所（学校や地域など）からの依頼に応じ、希望するメニューを依頼場所に出向いて実施しています。

授業や委員会、部活動、課外活動、親子学習会、地域の交流会、勉強会など様々な機会にご活用ください。



◀メニューリストはホームページで
ご覧いただけます！

【問合せ】

ボランティアセンター
TEL 029-879-5898
FAX 029-879-5501
MAIL tvcc@tsukuba-swc.or.jp

ささえあい・つくば



谷田部圏域活動テーマ → みんなの笑顔が創るまち 歴史と共に輝く未来

谷田部東圏域だより

「防災」で地域をつなぐ! ～葛城地区つなぐ会 防災ウォークラリー～

ここ数年で新たな住宅地が造成されて若い世代の住民が増え、地域の状況が大きく変化している葛城地区。地域の住民同士がお互いに助けあい、安心して住みよい葛城地区になることを目指し、令和3年6月に、「葛城地区つなぐ会」が設立されました。

その中で、「防災」をテーマに地域をつなげられればという思いから、地元の消防団や小学校の保護者の方たちやコミュニティスクールと連携し、「親子で防災ウォークラリー」を開催しよう!ということになりました。

地域の商店や企業にも協力をいただき、参加者が防災という観点から歩きながら地域を知るきっかけになるよう、みんなで話し合いを重ね、準備を行いました。

当日は多くの地域住民や子どもたちが集まり、「こんなところに貯水槽があったんだね」「ここは雨の時に雨水がたまりやすいね」「この自販機は災害で電気が通らなくなったら使えるのかな?」など、様々なことを考えながらみんなで地域を歩きました。ウォークラリーの最終ポイントでは「公衆電話体験」も行い、いざという時に備えて、普段から使い方を学んでおくことが大事だと感じました。

ウォークラリー後は、会場に戻ってみんなで情報共有。まとめは地域の方々が中心となって行いました。その中のお話で「お父さんお母さんにとっても、私たち地域にとっても、みんなの命は大切な宝物。命を大切にしていこうね」という、子どもたちに向けたメッセージがとても印象的でした。

地域の宝物を守るための手段としての「防災」を、みんなで考え、取り組んでいきたいですね。



▲公衆電話を初めて使う! なんて子どもたちも



▲地域の消防団の協力で、消防車を間近で見ることができました!

コーディネーターのつぶやき

今年の夏は、暑い! 暑すぎる・・・! 命の危険を感じております。

ですが、私は夏が好きなので、毎年夏が来るとワクワクするものです。花火、お祭り、etc・・・

今年こそは地域の皆さんと夏と一緒に楽しめたら嬉しいです(^^)



<4ページ担当者>

谷田部東圏域担当

生活支援コーディネーター 荻生

〒300-1273 つくば市下岩崎2068 (荃崎老人福祉センター隣)

TEL:029-876-4552 / FAX:029-876-2842

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信

つくば

2022 8月号 No.112

谷田部西圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

学校の委員会活動の一環として 「福祉体験教室」を開催!



秀峰筑波義務教育学校
福祉委員会



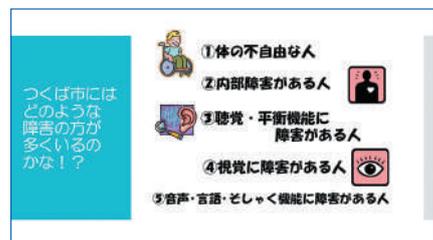
福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして、つくば市社会福祉協議会（ボランティアセンター）が開催する「福祉体験教室」。これまで小中学校や高校の一部の学年を対象に開催することが多かった「福祉体験教室」ですが、最近は学校の委員会や部活動などを対象とした開催を積極的に推進しています。

今回の対象は、秀峰筑波義務教育学校の福祉委員会。「身体の不自由な人のことについて考えよう！」をテーマに5年生から9年生までの38人が参加しました。つくば市にはどのような障害の人が多くいるかなど、まずは障害のある人の状況を理解してもらう話から始まり、最後は片足が不自由になった場合の疑似体験へ。暑さの厳しい時間帯での実施でしたが、集中力を切らすことなく、参加した子どもたち全員が真剣に体験に取り組ん

でいました。

体験などの様々な機会を通して、普段の暮らしの課題に自ら気づき、自ら考え、解決に向けて実行する力を育むのが福祉教育です。学校などが取り組む福祉教育に活用していただくため、つくば市社会福祉協議会では「福祉体験・ボランティア活動メニューリスト」を作成しています。今回のような委員会に限らず、部活動や課外活動、PTAの企画などにも活用できるものとなっていますので、様々な機会にぜひご活用ください。

(詳細は3ページ)



▲障害のある人の状況について（資料抜粋）



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和4年4月16日～令和4年6月30日 (順不同・敬称略)

笑わ会	38,349円
-----	---------

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500

募集 「なるほど! 成年後見制度入門講座」受講生

認知症やひとり暮らしの高齢者、障害のある方などがその人らしく生活する権利を守る「成年後見制度」。将来の備えとして、法律面や生活面で支援する身近な仕組みを学びませんか。

- 【日 時】 ①10月12日(水) 10:00～12:00
②10月17日(月) 14:00～16:00
③10月19日(水) 14:00～16:00
④10月20日(木) 14:00～16:00
⑤10月21日(金) 10:00～12:00

- 【場 所】 ①市民研修センター(北条1477-1)
②市役所 防災会議室(研究学園1-1-1)
③荃崎交流センター 研修室(小荃318)
④市民ホールやたべ 小会議室(谷田部4711)
⑤老人福祉センターとよさと(遠東639)

【対 象】 市内在住・在勤で成年後見制度に関心のある方

【定 員】 各回10名

【受講料】 無料

【申込方法】 電話申込または参加申込書をFAX、メール、または直接持参
※参加申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込期限】 10月7日(金)

【申込み・問合せ】

つくば成年後見センター

TEL 029-879-5511

FAX 029-879-5501

MAIL tsukuba.koken@gmail.com



お知らせ 「歳末地域たすけあい募金助成」の申請受付が9月から始まります

歳末たすけあい運動の一環として実施する「歳末地域たすけあい募金助成」。下記助成事業の申請受付が9月から始まります。

対 象	内 容	申請受付
福祉関係団体等	年末年始の時期に実施する地域の助けあい活動への助成	9/1(木)～
支援を必要とする世帯	歳末見舞金の配分	10/3(月)～

詳細は、**広報つくば9月号**をご覧ください。つくば市社協ホームページ(8月下旬掲載予定)をご覧ください。

【問合せ】地域福祉推進室 TEL 029-879-5500

募集 「音訳奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月1日～令和5年2月16日の第1・3木曜日10:00～12:00(全10回)

【場 所】 つくば市役所 会議室(研究学園1-1-1)

【対 象】 市内在住の方

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 「パソコン要約筆記奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月8日～11月24日の木曜日 9:30～12:30(現場実習1回を含む全11回)

【場 所】 ボランティアセンター 会議室(筑穂1-10-4)

【対 象】 下記要件すべてを満たす方

- ・市内在住の方
 - ・パソコンの文字入力に慣れている方
 - ・ノートパソコン(Windows)を持参できる方
- ※持参できない方は応相談

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料(テキスト代3,600円負担あり)

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 令和4年10月1日付け正規職員(若干名)

現在、令和4年10月1日付けで採用を予定する正規職員(若干名)を募集しています。

詳細は、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500



募集 相談援助業務等を行う臨時職員(1名)

【雇用期間】 令和4年9月1日から令和5年3月31日まで

※勤務開始日は相談に応じます

【勤務場所】 つくば市社会福祉協議会 本部(筑穂1-10-4)

【業務内容】 成年後見に関する相談援助業務及び成年後見人等の活動補助

【勤務日】 週5日(月～金) 8:30～17:15

【給料・手当】 時給999円～1,110円(所有資格により異なる)各種手当(本会規程に基づき支給)あり

【応募要件】 普通自動車運転免許、パソコン操作ができる方

【申込方法】 市販の履歴書に必要事項を記入し、顔写真(6か月以内撮影)を貼付の上、資格証明書の写し(社会福祉士等所有の場合)と併せて下記申込先へ持参または郵送

【申込み・問合せ】つくば成年後見センター

〒300-3257 つくば市筑穂1-10-4

TEL 029-879-5511 FAX 029-879-5501



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア(けやきの会)」、点訳版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

そもそも「音訳」って何だろう？

何らかの障害によって視覚からの情報を得ることが困難な方々のために、文字などを「音声」に換えて提供する活動です。感情を込めて読む「朗読」とは異なり、感情移入を避け、聞き取りやすい音声で、文字や図形などの情報を正確に音声化して伝えることが大切です。

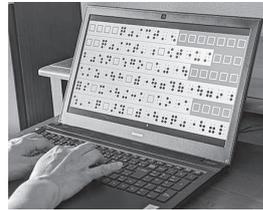


▲パソコンを使用した録音データの編集作業

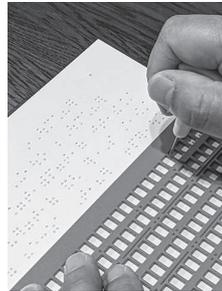
この他に・・・「点訳」っていうのもあるんです！

点訳とは、ことばや印刷された漢字仮名まじり文字（墨字）などを、目の不自由な方が触って読む文字（点字）にすることです。点字は表音文字で、日本の漢字のように表意文字ではないため、誤読されることなく正しい情報が伝わるよう点訳には様々なルールがあります。

「点訳奉仕員養成講座」は広報つくば9月号に掲載予定となります。



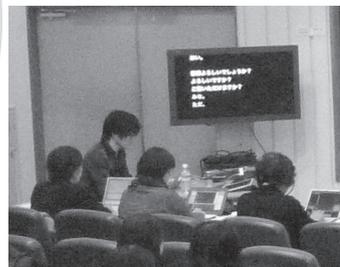
▲パソコンを使った点訳



▲点字器を使った点訳

この「要約筆記」っていうのは？

要約筆記とは、耳の不自由な方への情報保障手段の1つとして、音声情報をその場ですぐに読んでわかってもらえるようにするために、話し言葉を書き言葉にして通訳することです。パソコン要約筆記とは、パソコンを使ってキーボードから入力した文字により通訳することです。



▲実際のパソコン要約筆記の様子

こんな時は「つくば市社会福祉協議会」にご相談ください！

- ♥ 親の介護に備えて、お友達同士で「介護保険のこと」や「車いすの使い方」が知りたいなあ・・・。
- ♥ 福祉の仕事を目指している仲間で、勉強のために「高齢者疑似体験」をしてみたい！
- ♥ サッカークラブの子どもたちに「防災のこと」について楽しみながら考える機会をつくりたい！
- ♥ 学校みんなに協力を呼び掛ける前に、ボランティア委員会で「赤い羽根共同募金」のことについて知っておきたい！
- ♥ 地域のお年寄り子ども達が「スポーツや昔遊びで交流」できたらいいなあ・・・。



福祉体験・ボランティア活動
メニューリスト

社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

つくば市社会福祉協議会では、福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして「福祉体験教室」を開催しています。この教室は、おおむね10名以上の人が集まる場所（学校や地域など）からの依頼に応じ、希望するメニューを依頼場所に出向いて実施しています。

授業や委員会、部活動、課外活動、親子学習会、地域の交流会、勉強会など様々な機会にご活用ください。

◀メニューリストはホームページでご覧いただけます！



【問合せ】

ボランティアセンター
TEL 029-879-5898
FAX 029-879-5501
MAIL tvcc@tsukuba-swc.or.jp

ささえあい・つくば



谷田部圏域活動テーマ ▶ みんなの笑顔が創るまち 歴史と共に輝く未来

谷田部西圏域だより

住民主体の活動紹介

災害時に支えあえる地域づくりに向けて ～真瀬見守る会の取り組み～

「真瀬見守る会」とは

つくば市社会福祉協議会が平成25年度から取り組んでいる「地域見守りネットワーク事業」について、「小学校区で組織を作り取り組むことの必要性」について説明を行い、それを受けて区長や民生委員が集まり協議を重ねました。

その協議の中で、参加者からは立場は違っても目的は同じ「地域を良くすること」。まず、区長6名が「ふれあい相談員」を引き受け、平成26年10月より見守り活動を開始し、「地域見守りネットワーク会議」を開催し地域課題について話し合いを行い、「横の連携を保つための組織を作りましょう」となり、平成27年11月に「真瀬見守る会」が結成されました。

「災害時に支えあえる地域づくり」を目指して、会の立ち上げ当初から「ふれあい相談員」として活動していた区長からの助言を受けて、真瀬地区全体を対象とした防災活動へと発展させることになりました。

具体的な取り組み

平成28・29年度	ふれあい相談員を中心に、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、見守り支援が必要な世帯に対して、地域見守りネットワーク事業の「見守り登録者」への登録を勧めました。
平成30年度	社協事務局との打ち合わせを重ね、今後の活動方針や目標、具体的な活動が決定しました。
令和元年度	真瀬地区全体を対象とした「防災訓練勉強会」を実施。避難訓練や避難所設置訓練、炊き出し訓練、災害ボランティアセンター運営訓練を実施し、約300名が参加しました。
令和2年度	「真瀬小学校区水害防災訓練」を実施しました（約250名参加）。
令和3年度	富士見ヶ丘団地では、地域のつながりを強化するため、地域ささえあいマップを作成しました。また、手作りのお惣菜を見守り活動の一環として配付する事業が立ち上がりました。高須賀地区では、移動スーパーから始まる「集いの広場」が開設されました。
令和4年度	課題解決に向けた今後の活動として、区会を中心に地域の実情に応じた取り組みを実施しています。



▲「真瀬見守る会」地域見守りネットワーク会議



▲防災講演会



▲地域住民避難訓練

「真瀬見守る会」会長からひと言

これらの活動を実施したことで、地域がひとつにまとまり、真瀬小学校区における今後の様々な活動への大きな推進力となりました。

「真瀬見守る会」は、地域の皆さんとともに「いざ」という時に住民同士が力を合わせ、助けあい、支える真瀬地区を目指していきます。また、取り組みが進んでいる地域活動は、真瀬地区全体で情報共有できるようにしていきたいと思ひます。

生活支援 コーディネーターから

圏域担当者として、今後も継続的に支援していきたいと思ひます。

コーディネーターのつぶやき

今年の夏は、「あ」「つ」「い」ですね。地域の皆さんに会うとこの言葉しか出てきません（笑）。少し動くと、額から汗が流れ落ちますが、それはそれで気持ちいい時も・・・。

地域活動も少しずつ動いてきました。担当コーディネーターとしても、「集いの場」「助けあい活動」「見守り活動」などの立ち上げについて支援させていただくようになりました。地域の中で、「取り組みを考えている」「こんな取り組みをしているところを教えてください」などあればお声かけください。お待ちしております。



<4ページ担当者>

谷田部西圏域担当

生活支援コーディネーター 大竹

〒300-1273 つくば市下岩崎2068（荃崎老人福祉センター隣）

TEL:029-876-4552 / FAX:029-876-2842

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信

つくば

2022 8月号 No.112

桜圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

学校の委員会活動の一環として 「福祉体験教室」を開催!



秀峰筑波義務教育学校
福祉委員会



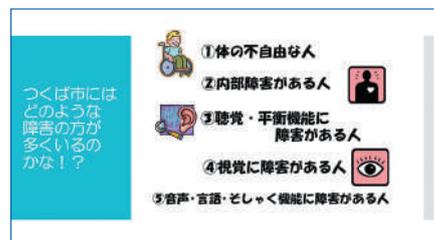
福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして、つくば市社会福祉協議会（ボランティアセンター）が開催する「福祉体験教室」。これまで小中学校や高校の一部の学年を対象に開催することが多かった「福祉体験教室」ですが、最近は学校の委員会や部活動などを対象とした開催を積極的に推進しています。

今回の対象は、秀峰筑波義務教育学校の福祉委員会。「身体の不自由な人のことについて考えよう！」をテーマに5年生から9年生までの38人が参加しました。つくば市にはどのような障害の人が多くいるかなど、まずは障害のある人の状況を理解してもらう話から始まり、最後は片足が不自由になった場合の疑似体験へ。暑さの厳しい時間帯での実施でしたが、集中力を切らすことなく、参加した子どもたち全員が真剣に体験に取り組ん

でいました。

体験などの様々な機会を通して、普段の暮らしの課題に自ら気づき、自ら考え、解決に向けて実行する力を育むのが福祉教育です。学校などが取り組む福祉教育に活用していただくため、つくば市社会福祉協議会では「福祉体験・ボランティア活動メニューリスト」を作成しています。今回のような委員会に限らず、部活動や課外活動、PTAの企画などにも活用できるものとなっていますので、様々な機会にぜひご活用ください。

(詳細は3ページ)



▲障害のある人の状況について（資料抜粋）



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和4年4月16日～令和4年6月30日 (順不同・敬称略)

笑わ会	38,349円
-----	---------

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500

募集 「なるほど! 成年後見制度入門講座」受講生

認知症やひとり暮らしの高齢者、障害のある方などがその人らしく生活する権利を守る「成年後見制度」。将来の備えとして、法律面や生活面で支援する身近な仕組みを学びませんか。

- 【日 時】 ①10月12日(水) 10:00～12:00
②10月17日(月) 14:00～16:00
③10月19日(水) 14:00～16:00
④10月20日(木) 14:00～16:00
⑤10月21日(金) 10:00～12:00

- 【場 所】 ①市民研修センター(北条1477-1)
②市役所 防災会議室(研究学園1-1-1)
③荃崎交流センター 研修室(小荃318)
④市民ホールやたべ 小会議室(谷田部4711)
⑤老人福祉センターとよさと(遠東639)

【対 象】 市内在住・在勤で成年後見制度に関心のある方

【定 員】 各回10名

【受講料】 無料

【申込方法】 電話申込または参加申込書をFAX、メール、または直接持参
※参加申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込期限】 10月7日(金)

【申込み・問合せ】

つくば成年後見センター

TEL 029-879-5511

FAX 029-879-5501

MAIL tsukuba.koken@gmail.com



お知らせ 「歳末地域たすけあい募金助成」の申請受付が9月から始まります

歳末たすけあい運動の一環として実施する「歳末地域たすけあい募金助成」。下記助成事業の申請受付が9月から始まります。

対 象	内 容	申請受付
福祉関係団体等	年末年始の時期に実施する地域の助けあい活動への助成	9/1(木)～
支援を必要とする世帯	歳末見舞金の配分	10/3(月)～

詳細は、**広報つくば9月号**をご覧ください。つくば市社協ホームページ(8月下旬掲載予定)をご覧ください。

【問合せ】地域福祉推進室 TEL 029-879-5500

募集 「音訳奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月1日～令和5年2月16日の第1・3木曜日10:00～12:00(全10回)

【場 所】 つくば市役所 会議室(研究学園1-1-1)

【対 象】 市内在住の方

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 「パソコン要約筆記奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月8日～11月24日の木曜日 9:30～12:30(現場実習1回を含む全11回)

【場 所】 ボランティアセンター 会議室(筑穂1-10-4)

【対 象】 下記要件すべてを満たす方

- ・市内在住の方
 - ・パソコンの文字入力に慣れている方
 - ・ノートパソコン(Windows)を持参できる方
- ※持参できない方は応相談

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料(テキスト代3,600円負担あり)

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 令和4年10月1日付け正規職員(若干名)

現在、令和4年10月1日付けで採用を予定する正規職員(若干名)を募集しています。

詳細は、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500



募集 相談援助業務等を行う臨時職員(1名)

【雇用期間】 令和4年9月1日から令和5年3月31日まで

※勤務開始日は相談に応じます

【勤務場所】 つくば市社会福祉協議会 本部(筑穂1-10-4)

【業務内容】 成年後見に関する相談援助業務及び成年後見人等の活動補助

【勤務日】 週5日(月～金) 8:30～17:15

【給料・手当】 時給999円～1,110円(所有資格により異なる)各種手当(本会規程に基づき支給)あり

【応募要件】 普通自動車運転免許、パソコン操作ができる方

【申込方法】 市販の履歴書に必要事項を記入し、顔写真(6か月以内撮影)を貼付の上、資格証明書の写し(社会福祉士等所有の場合)と併せて下記申込先へ持参または郵送

【申込み・問合せ】つくば成年後見センター

〒300-3257 つくば市筑穂1-10-4

TEL 029-879-5511 FAX 029-879-5501



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア(けやきの会)」、点訳版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

そもそも「音訳」って何だろう？

何らかの障害によって視覚からの情報を得ることが困難な方々のために、文字などを「音声」に換えて提供する活動です。感情を込めて読む「朗読」とは異なり、感情移入を避け、聞き取りやすい音声で、文字や図形などの情報を正確に音声化して伝えることが大切です。

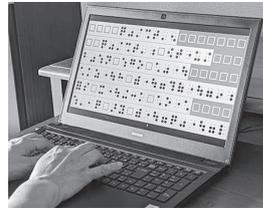


▲パソコンを使用した録音データの編集作業

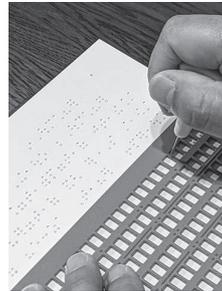
この他に・・・「点訳」っていうのもあるんです！

点訳とは、ことばや印刷された漢字仮名まじり文字（墨字）などを、目の不自由な方が触って読む文字（点字）にすることです。点字は表音文字で、日本の漢字のように表意文字ではないため、誤読されることなく正しい情報が伝わるよう点訳には様々なルールがあります。

「点訳奉仕員養成講座」は広報つくば9月号に掲載予定となります。



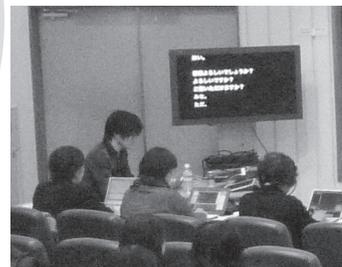
▲パソコンを使った点訳



▲点字器を使った点訳

この「要約筆記」っていうのは？

要約筆記とは、耳の不自由な方への情報保障手段の1つとして、音声情報をその場ですぐに読んでわかってもらえるようにするために、話し言葉を書き言葉にして通訳することです。パソコン要約筆記とは、パソコンを使ってキーボードから入力した文字により通訳することです。



▲実際のパソコン要約筆記の様子

こんな時は「つくば市社会福祉協議会」にご相談ください！

- ♥ 親の介護に備えて、お友達同士で「介護保険のこと」や「車いすの使い方」が知りたいなあ・・・。
- ♥ 福祉の仕事を目指している仲間で、勉強のために「高齢者疑似体験」をしてみたい！
- ♥ サッカークラブの子どもたちに「防災のこと」について楽しみながら考える機会をつくりたい！
- ♥ 学校みんなに協力を呼び掛ける前に、ボランティア委員会で「赤い羽根共同募金」のことについて知っておきたい！
- ♥ 地域のお年寄り子ども達が「スポーツや昔遊びで交流」できたらいいなあ・・・。



福祉体験・ボランティア活動
メニューリスト

社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

つくば市社会福祉協議会では、福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして「福祉体験教室」を開催しています。この教室は、おおむね10名以上の人が集まる場所（学校や地域など）からの依頼に応じ、希望するメニューを依頼場所に出向いて実施しています。

授業や委員会、部活動、課外活動、親子学習会、地域の交流会、勉強会など様々な機会にご活用ください。

◀メニューリストはホームページで
ご覧いただけます！



【問合せ】

ボランティアセンター
TEL 029-879-5898
FAX 029-879-5501
MAIL tvcc@tsukuba-swc.or.jp

ささえあい・つくば



桜圏域活動テーマ ▶ 支えあう地域愛 つくり出すみんなの笑顔 ～私たちのまち桜～

桜圏域だより

栗原小学校区・栄小学校区合同地域見守りネットワーク会議

桜川の洪水に備えた防災勉強会を開催しました

国土交通省霞ヶ浦河川事務所、茨城県土浦土木事務所、つくば市危機管理課の方々にご協力いただき、桜川の洪水についての防災勉強会を開催しました。

スマートフォンやテレビで桜川の状況を把握する方法を教えていただき、ハザードマップの確認、マイタイムラインの作成等を行いました。

災害時に地域の皆さんが安全に避難することができるように、今からどんな備えが必要なのかなどを考えるきっかけになればと思います。



竹園東小学校区・竹園西小学校区合同地域見守りネットワーク会議

宝陽台の福祉活動報告会

荻崎の宝陽台の方々にお越しいただき、宝陽台で行われている住民同士の助け合い活動についてお話していただきました。

買物や病院への送迎支援、ゴミ出し支援、買い物や病院への送迎、高齢者向けサークルの実施、空き家を活用した居場所づくり等、自治会で様々な支援活動を行っています。

宝陽台の活動が、桜圏域の地域で行う支えあい活動のヒントになればと思います。



新しい活動が始まりました!!

春風台サロン

日時：毎月第2（火）10:00～11:30

場所：BBQ・グリル料理専門店BAR-KIN（春風台6-1）

5月にスタートしたばかりのサロンです。住民の皆さまが気軽に集まれる居場所をつくりたいという民生委員さんの声から始まりました。

春風台には集会所がないため、「BBQ・グリル料理専門店BAR-KIN」をお借りすることになりました。ここのサロンの特徴は、筑波大学生も参加しているところです。2回目のサロンでは、学生にモルックを教してもらい一緒に楽しみました。サロンに参加してみたい方は下記までご連絡ください。



▲楽しくおしゃべりをしています



▲モルックを楽しみました

竹園ぶらっと

日時：毎月第2（木）14:00～17:00

場所：竹園交流センター 和室（竹園3-19-2）

竹園交流センターの和室を誰でも気軽に立ち寄れる場所として開放する活動が5月から始まりました。立ち上げメンバーは、地域で様々な活動を行っている竹園とその周辺の住民の皆様です。

子どもたちや子育て中の方、外国人なども気軽に立ち寄れる居場所を目指して、現在は本格的な活動開始に向けた話し合いを行っています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



▲竹園交流センターの和室で開催



▲より良い活動のために意見交換をしています

コーディネーターのつぶやき

子ども達の通っている保育園では、毎年七夕の時期になると大きな竹とかわいい短冊を用意してくれます。

まだしゃべることができない子どものお願い事はどんなことなんだろうと考え、3歳くらいまでは親の想いを含めたお願い事を書いてきました。「おともだちがたくさんできますように」「しんかんせんへのねますように」

に「アンパンマンにあえますように」・・・。

今年長男には、「自分でお願い事書いてみたら本当に叶うかもしれないねー」と言って書かせてみました。一生懸命書いた長男の短冊には、「おかねもちになりたい」と書かれていました。5歳にもなると、現実的になるんだな・・・と思った出来事です（笑）



<4ページ担当者>

桜圏域担当生活支援コーディネーター 小川

〒300-2633 つくば市遠東639（老人福祉センターとよさと内）

TEL:029-847-0231 / FAX:029-847-0233

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信

つくば

2022 8月号 No.112

筑波圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

学校の委員会活動の一環として 「福祉体験教室」を開催!



秀峰筑波義務教育学校
福祉委員会



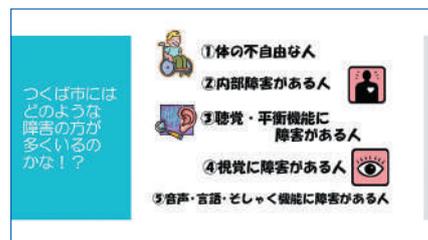
福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして、つくば市社会福祉協議会（ボランティアセンター）が開催する「福祉体験教室」。これまで小中学校や高校の一部の学年を対象に開催することが多かった「福祉体験教室」ですが、最近は学校の委員会や部活動などを対象とした開催を積極的に推進しています。

今回の対象は、秀峰筑波義務教育学校の福祉委員会。「身体の不自由な人のことについて考えよう！」をテーマに5年生から9年生までの38人が参加しました。つくば市にはどのような障害の人が多くいるかなど、まずは障害のある人の状況を理解してもらう話から始まり、最後は片足が不自由になった場合の疑似体験へ。暑さの厳しい時間帯での実施でしたが、集中力を切らすことなく、参加した子どもたち全員が真剣に体験に取り組ん

でいました。

体験などの様々な機会を通して、普段の暮らしの課題に自ら気づき、自ら考え、解決に向けて実行する力を育むのが福祉教育です。学校などが取り組む福祉教育に活用していただくため、つくば市社会福祉協議会では「福祉体験・ボランティア活動メニューリスト」を作成しています。今回のような委員会に限らず、部活動や課外活動、PTAの企画などにも活用できるものとなっていますので、様々な機会にぜひご利用ください。

(詳細は3ページ)



▲障害のある人の状況について（資料抜粋）



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和4年4月16日～令和4年6月30日 (順不同・敬称略)

笑わ会	38,349円
-----	---------

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500

募集 「なるほど! 成年後見制度入門講座」受講生

認知症やひとり暮らしの高齢者、障害のある方などがその人らしく生活する権利を守る「成年後見制度」。将来の備えとして、法律面や生活面で支援する身近な仕組みを学びませんか。

- 【日 時】 ①10月12日(水) 10:00～12:00
②10月17日(月) 14:00～16:00
③10月19日(水) 14:00～16:00
④10月20日(木) 14:00～16:00
⑤10月21日(金) 10:00～12:00

- 【場 所】 ①市民研修センター(北条1477-1)
②市役所 防災会議室(研究学園1-1-1)
③荃崎交流センター 研修室(小荃318)
④市民ホールやたべ 小会議室(谷田部4711)
⑤老人福祉センターとよさと(遠東639)

【対 象】 市内在住・在勤で成年後見制度に関心のある方

【定 員】 各回10名

【受講料】 無料

【申込方法】 電話申込または参加申込書をFAX、メール、または直接持参
※参加申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込期限】 10月7日(金)

【申込み・問合せ】

つくば成年後見センター

TEL 029-879-5511

FAX 029-879-5501

MAIL tsukuba.koken@gmail.com



お知らせ 「歳末地域たすけあい募金助成」の申請受付が9月から始まります

歳末たすけあい運動の一環として実施する「歳末地域たすけあい募金助成」。下記助成事業の申請受付が9月から始まります。

対 象	内 容	申請受付
福祉関係団体等	年末年始の時期に実施する地域の助けあい活動への助成	9/1(木)～
支援を必要とする世帯	歳末見舞金の配分	10/3(月)～

詳細は、**広報つくば9月号**をご覧ください。つくば市社協ホームページ(8月下旬掲載予定)をご覧ください。

【問合せ】地域福祉推進室 TEL 029-879-5500

募集 「音訳奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月1日～令和5年2月16日の第1・3木曜日10:00～12:00(全10回)

【場 所】 つくば市役所 会議室(研究学園1-1-1)

【対 象】 市内在住の方

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 「パソコン要約筆記奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月8日～11月24日の木曜日 9:30～12:30(現場実習1回を含む全11回)

【場 所】 ボランティアセンター 会議室(筑穂1-10-4)

【対 象】 下記要件すべてを満たす方

- ・市内在住の方
 - ・パソコンの文字入力に慣れている方
 - ・ノートパソコン(Windows)を持参できる方
- ※持参できない方は応相談

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料(テキスト代3,600円負担あり)

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 令和4年10月1日付け正規職員(若干名)

現在、令和4年10月1日付けで採用を予定する正規職員(若干名)を募集しています。

詳細は、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500



募集 相談援助業務等を行う臨時職員(1名)

【雇用期間】 令和4年9月1日から令和5年3月31日まで

※勤務開始日は相談に応じます

【勤務場所】 つくば市社会福祉協議会 本部(筑穂1-10-4)

【業務内容】 成年後見に関する相談援助業務及び成年後見人等の活動補助

【勤務日】 週5日(月～金) 8:30～17:15

【給料・手当】 時給999円～1,110円(所有資格により異なる)各種手当(本会規程に基づき支給)あり

【応募要件】 普通自動車運転免許、パソコン操作ができる方

【申込方法】 市販の履歴書に必要事項を記入し、顔写真(6か月以内撮影)を貼付の上、資格証明書の写し(社会福祉士等所有の場合)と併せて下記申込先へ持参または郵送

【申込み・問合せ】つくば成年後見センター

〒300-3257 つくば市筑穂1-10-4

TEL 029-879-5511 FAX 029-879-5501



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア(けやきの会)」、点訳版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

そもそも「音訳」って何だろう？

何らかの障害によって視覚からの情報を得ることが困難な方々のために、文字などを「音声」に換えて提供する活動です。感情を込めて読む「朗読」とは異なり、感情移入を避け、聞き取りやすい音声で、文字や図形などの情報を正確に音声化して伝えることが大切です。

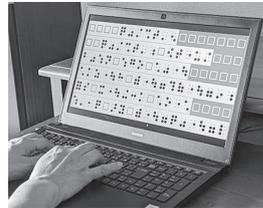


▲パソコンを使用した録音データの編集作業

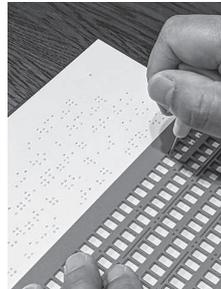
この他に・・・「点訳」っていうのもあるんです！

点訳とは、ことばや印刷された漢字仮名まじり文字（墨字）などを、目の不自由な方が触って読む文字（点字）にすることです。点字は表音文字で、日本の漢字のように表意文字ではないため、誤読されることなく正しい情報が伝わるよう点訳には様々なルールがあります。

「点訳奉仕員養成講座」は広報つくば9月号に掲載予定となります。



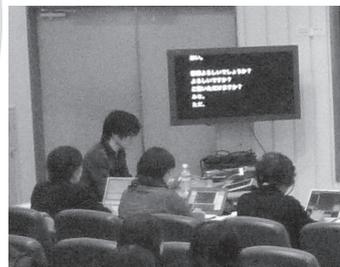
▲パソコンを使った点訳



▲点字器を使った点訳

この「要約筆記」っていうのは？

要約筆記とは、耳の不自由な方への情報保障手段の1つとして、音声情報をその場ですぐに読んでわかってもらえるようにするために、話し言葉を書き言葉にして通訳することです。パソコン要約筆記とは、パソコンを使ってキーボードから入力した文字により通訳することです。



▲実際のパソコン要約筆記の様子

こんな時は「つくば市社会福祉協議会」にご相談ください！

- ♥ 親の介護に備えて、お友達同士で「介護保険のこと」や「車いすの使い方」が知りたいなあ・・・。
- ♥ 福祉の仕事を目指している仲間で、勉強のために「高齢者疑似体験」をしてみたい！
- ♥ サッカークラブの子どもたちに「防災のこと」について楽しみながら考える機会をつくりたい！
- ♥ 学校みんなに協力を呼び掛ける前に、ボランティア委員会で「赤い羽根共同募金」のことについて知っておきたい！
- ♥ 地域のお年寄り子ども達が「スポーツや昔遊びで交流」できたらいいなあ・・・。



福祉体験・ボランティア活動
メニューリスト



社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

つくば市社会福祉協議会では、福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして「福祉体験教室」を開催しています。この教室は、おおむね10名以上の人が集まる場所（学校や地域など）からの依頼に応じ、希望するメニューを依頼場所に出向いて実施しています。

授業や委員会、部活動、課外活動、親子学習会、地域の交流会、勉強会など様々な機会にご活用ください。



◀メニューリストはホームページで
ご覧いただけます！

【問合せ】

ボランティアセンター
TEL 029-879-5898
FAX 029-879-5501
MAIL tvcc@tsukuba-swc.or.jp

ささえあい・つくば



筑波圏域活動テーマ

みんなの親切 地域愛 絆深まるまち 筑波

筑波圏域だより

地域の活動をインタビュー!!

さつき会（大形地区ふれあいサロン）

令和元年5月に大形地区のふれあいサロン「さつき会」は発足しました。毎月第1金曜日に大形地区集会所で開催しており、13名から15名のメンバーが集まって、大形地域の誰でも参加できる通いの場として定着しています。

コロナウイルス感染症の流行が始まる前は、お花見や食事会等も行っていましたが、現在は感染症対策を行いながら、インストラクターによる体操やスクエアステップ等の活動が中心となっています。

代表の桜井さんは、「地域の方のイキイキとした元気づくりにつながっている。ぜひたくさんの方に参加してほしい」とおっしゃっており、みんなが元気になるための通いの場が地域にあることの大切さを教えていただきました。



▲開催場所となる大形地区集会所



▲活動の様子（市の出前講座を活用した体操教室）

一緒に地域活動を始めてみませんか？

～筑波圏域生活支援コーディネーターから～

地域の歩いて行ける範囲にある「通いの場」は、地域住民の関係づくりや健康づくりにつながります。筑波圏域には、各区会に集会所や児童館が存在していることが多く、サロンなどの活動場所に適しています。

地域でサロン等の「通いの場」や地域のつながりづくりを目的とした地域活動を始めてみたいけど、どのように始めればいいのか、どう進めていけばいいかわからないという方がいらっしゃいましたら、ぜひ生活支援コーディネーターにお気軽にご相談ください。

コーディネーターのつぶやき

「今年の夏は暑くなる」、その通りになりました。日中の気温は35℃を超えることが多く、熱中症が懸念されます。

こまめに水分補給をする、運動や活動等は日中控えるなどして、私や家族も気を付けています。皆さんも暑さに負けないよう休みつつ、元気にお過ごしください。



<4ページ担当者>

筑波圏域担当生活支援コーディネーター 猪瀬

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4
TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501
Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp



つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信

つくば

2022 8月号 No.112

荃崎圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

学校の委員会活動の一環として 「福祉体験教室」を開催!



秀峰筑波義務教育学校
福祉委員会



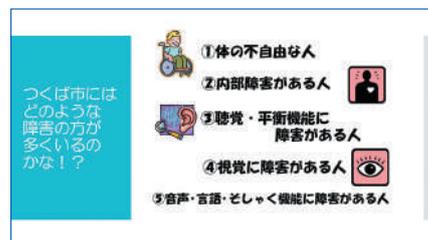
福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして、つくば市社会福祉協議会（ボランティアセンター）が開催する「福祉体験教室」。これまで小中学校や高校の一部の学年を対象に開催することが多かった「福祉体験教室」ですが、最近は学校の委員会や部活動などを対象とした開催を積極的に推進しています。

今回の対象は、秀峰筑波義務教育学校の福祉委員会。「身体の不自由な人のことについて考えよう！」をテーマに5年生から9年生までの38人が参加しました。つくば市にはどのような障害の人が多くいるかなど、まずは障害のある人の状況を理解してもらう話から始まり、最後は片足が不自由になった場合の疑似体験へ。暑さの厳しい時間帯での実施でしたが、集中力を切らすことなく、参加した子どもたち全員が真剣に体験に取り組ん

でいました。

体験などの様々な機会を通して、普段の暮らしの課題に自ら気づき、自ら考え、解決に向けて実行する力を育むのが福祉教育です。学校などが取り組む福祉教育に活用していただくため、つくば市社会福祉協議会では「福祉体験・ボランティア活動メニューリスト」を作成しています。今回のような委員会に限らず、部活動や課外活動、PTAの企画などにも活用できるものとなっていますので、様々な機会にぜひご活用ください。

(詳細は3ページ)



▲障害のある人の状況について（資料抜粋）



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和4年4月16日～令和4年6月30日 (順不同・敬称略)

笑わ会	38,349円
-----	---------

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500

募集 「なるほど! 成年後見制度入門講座」受講生

認知症やひとり暮らしの高齢者、障害のある方などがその人らしく生活する権利を守る「成年後見制度」。将来の備えとして、法律面や生活面で支援する身近な仕組みを学びませんか。

- 【日 時】 ①10月12日(水) 10:00～12:00
②10月17日(月) 14:00～16:00
③10月19日(水) 14:00～16:00
④10月20日(木) 14:00～16:00
⑤10月21日(金) 10:00～12:00

- 【場 所】 ①市民研修センター(北条1477-1)
②市役所 防災会議室(研究学園1-1-1)
③荃崎交流センター 研修室(小荃318)
④市民ホールやたべ 小会議室(谷田部4711)
⑤老人福祉センターとよさと(遠東639)

【対 象】 市内在住・在勤で成年後見制度に関心のある方

【定 員】 各回10名

【受講料】 無料

【申込方法】 電話申込または参加申込書をFAX、メール、または直接持参
※参加申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込期限】 10月7日(金)

【申込み・問合せ】

つくば成年後見センター

TEL 029-879-5511

FAX 029-879-5501

MAIL tsukuba.koken@gmail.com



お知らせ 「歳末地域たすけあい募金助成」の申請受付が9月から始まります

歳末たすけあい運動の一環として実施する「歳末地域たすけあい募金助成」。下記助成事業の申請受付が9月から始まります。

対 象	内 容	申請受付
福祉関係団体等	年末年始の時期に実施する地域の助けあい活動への助成	9/1(木)～
支援を必要とする世帯	歳末見舞金の配分	10/3(月)～

詳細は、**広報つくば9月号**をご覧ください。つくば市社協ホームページ(8月下旬掲載予定)をご覧ください。

【問合せ】地域福祉推進室 TEL 029-879-5500

募集 「音訳奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月1日～令和5年2月16日の第1・3木曜日10:00～12:00(全10回)

【場 所】 つくば市役所 会議室(研究学園1-1-1)

【対 象】 市内在住の方

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 「パソコン要約筆記奉仕員養成講座」受講生

【日 時】 令和4年9月8日～11月24日の木曜日 9:30～12:30(現場実習1回を含む全11回)

【場 所】 ボランティアセンター 会議室(筑穂1-10-4)

【対 象】 下記要件すべてを満たす方

- ・市内在住の方
 - ・パソコンの文字入力に慣れている方
 - ・ノートパソコン(Windows)を持参できる方
- ※持参できない方は応相談

【定 員】 15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】 無料(テキスト代3,600円負担あり)

【申込方法】 8月15日(月)必着で受講申込書を事務局へ郵送または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込み・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



募集 令和4年10月1日付け正規職員(若干名)

現在、令和4年10月1日付けで採用を予定する正規職員(若干名)を募集しています。

詳細は、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500



募集 相談援助業務等を行う臨時職員(1名)

【雇用期間】 令和4年9月1日から令和5年3月31日まで

※勤務開始日は相談に応じます

【勤務場所】 つくば市社会福祉協議会 本部(筑穂1-10-4)

【業務内容】 成年後見に関する相談援助業務及び成年後見人等の活動補助

【勤務日】 週5日(月～金) 8:30～17:15

【給料・手当】 時給999円～1,110円(所有資格により異なる)各種手当(本会規程に基づき支給)あり

【応募要件】 普通自動車運転免許、パソコン操作ができる方

【申込方法】 市販の履歴書に必要事項を記入し、顔写真(6か月以内撮影)を貼付の上、資格証明書の写し(社会福祉士等所有の場合)と併せて下記申込先へ持参または郵送

【申込み・問合せ】つくば成年後見センター

〒300-3257 つくば市筑穂1-10-4

TEL 029-879-5511 FAX 029-879-5501



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア(けやきの会)」、点訳版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

そもそも「音訳」って何だろう？

何らかの障害によって視覚からの情報を得ることが困難な方々のために、文字などを「音声」に換えて提供する活動です。感情を込めて読む「朗読」とは異なり、感情移入を避け、聞き取りやすい音声で、文字や図形などの情報を正確に音声化して伝えることが大切です。

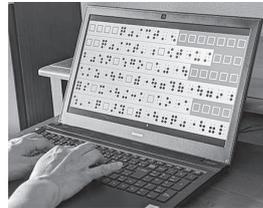


▲パソコンを使用した録音データの編集作業

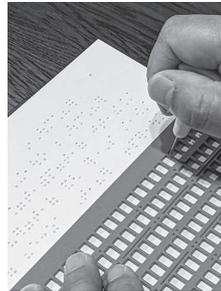
この他に・・・「点訳」っていうのもあるんです！

点訳とは、ことばや印刷された漢字仮名まじり文字（墨字）などを、目の不自由な方が触って読む文字（点字）にすることです。点字は表音文字で、日本の漢字のように表意文字ではないため、誤読されることなく正しい情報が伝わるよう点訳には様々なルールがあります。

「点訳奉仕員養成講座」は広報つくば9月号に掲載予定となります。



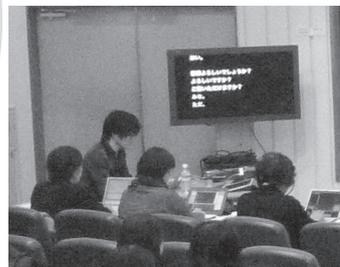
▲パソコンを使った点訳



▲点字器を使った点訳

この「要約筆記」っていうのは？

要約筆記とは、耳の不自由な方への情報保障手段の1つとして、音声情報をその場ですぐに読んでわかってもらえるようにするために、話し言葉を書き言葉にして通訳することです。パソコン要約筆記とは、パソコンを使ってキーボードから入力した文字により通訳することです。



▲実際のパソコン要約筆記の様子

こんな時は「つくば市社会福祉協議会」にご相談ください！

- ♥ 親の介護に備えて、お友達同士で「介護保険のこと」や「車いすの使い方」が知りたいなあ・・・。
- ♥ 福祉の仕事を目指している仲間で、勉強のために「高齢者疑似体験」をしてみたい！
- ♥ サッカークラブの子どもたちに「防災のこと」について楽しみながら考える機会をつくりたい！
- ♥ 学校みんなに協力を呼び掛ける前に、ボランティア委員会で「赤い羽根共同募金」のことについて知っておきたい！
- ♥ 地域のお年寄り子ども達が「スポーツや昔遊びで交流」できたらいいなあ・・・。



福祉体験・ボランティア活動
メニューリスト

社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

つくば市社会福祉協議会では、福祉活動やボランティア活動のきっかけづくりとして「福祉体験教室」を開催しています。この教室は、おおむね10名以上の人が集まる場所（学校や地域など）からの依頼に応じ、希望するメニューを依頼場所に出向いて実施しています。

授業や委員会、部活動、課外活動、親子学習会、地域の交流会、勉強会など様々な機会にご活用ください。



◀メニューリストはホームページでご覧いただけます！

【問合せ】

ボランティアセンター
TEL 029-879-5898
FAX 029-879-5501
MAIL tvcc@tsukuba-swc.or.jp

ささえあい・つくば



荃崎圏域活動テーマ

あなたの力 あなたの心 支えあう街 くさざき

荃崎圏域だより



「荃崎圏域版社会資源集」を作成しました

高齢化が急激に進展する中で、高齢者が住み慣れた地域で安心した生活ができるよう、地域住民による支えあい活動を広げていく「生活支援体制整備事業」が現在、全国各地で進められています。

その支えあいの場を広げていくため、荃崎圏域の様々な立場の方をメンバーとした協議体によって、「地域支えあい会議」として定期的に話し合いの機会を設けています。その話し合いの中で、荃崎は地域活動が多く活発であることから、それらの活動をまとめた冊子を作成することにより、多くの方がやりたい活動につながり、各活動団体は参加者を増やす機会になり、その結果健康づくりや地域交流の機会が活発になることを目指して、皆さまと作成に取り組みました。

「荃崎圏域版社会資源集」には、荃崎圏域で開催されているふれあいサロンやシルバークラブ、地域で

行っている趣味活動、また生活支援に関する情報など、地域住民が主体的に行っている活動が主に掲載されています。「身近な場所で運動したい」「こんな趣味活動をしたい」「誰かと気軽に話せるサロンに行きたい」「地域の生活支援活動が知りたい」等のご希望がありましたら、ぜひご活用ください。

この資源集は、区会・自治会長、民生委員児童委員、ふれあいサロン代表、シルバークラブ代表等地域活動関係者の方に配付する予定です。また、つくば市社協のホームページにも掲載する予定ですので、ぜひ今後の活動につなげていただきたいと思ひます。



▲荃崎圏域版社会資源集

社会資源とは？

生活する上で発生する様々な課題の解決を担う制度や施設、住民活動などのこと

「荃崎圏域版社会資源集」では、公的機関が制度に基づき行うサービスや支援ではなく、地域住民が主体となって行っている活動を主に掲載しています。

＜社会資源集の活用方法＞

1. 地域の活動を知ること、やりたい趣味や仲間と集える活動に参加することができる。
2. 高齢者を支えている方（民生委員児童委員・ケアマネジャーなど）が、気になる方とサービスや活動をつなげることができる。
3. 団体の情報交換や活動に協力することで、団体同士の横のつながりが生まれる。

コーディネーターのつぶやき

暑い日が続きますが、皆様体調は大丈夫でしょうか？無理せず扇風機やエアコンを上手に利用し、暑さをしのいでください。また、水分は一気にとるよりこまめに摂取した方が、熱中症予防になるそうです。どうぞお身体を大切にお過ごしください。



＜4ページ担当者＞

荃崎圏域担当

生活支援コーディネーター 益子

〒300-1273 つくば市下岩崎2068（荃崎老人福祉センター隣）

TEL:029-876-4552 / FAX:029-876-2842

Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp